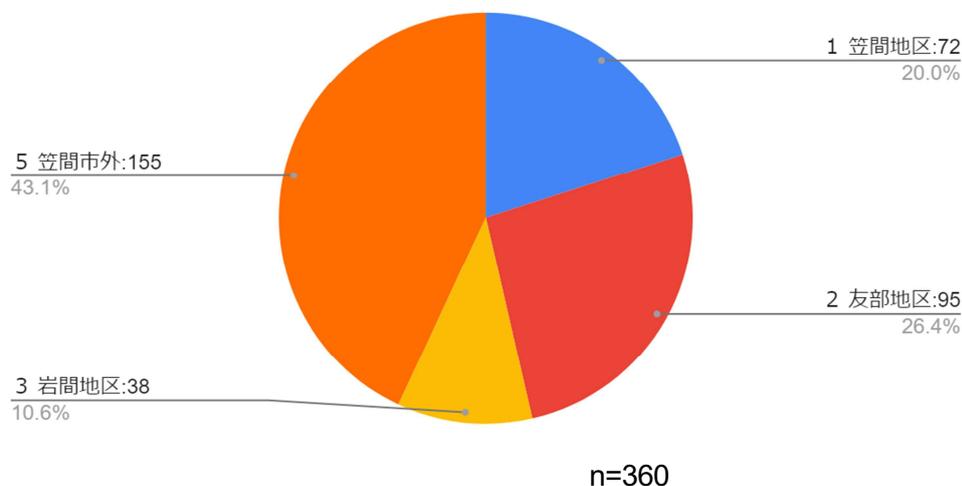


## (1) 回答者の属性

問1 あなたの居住する地区をお答えください（単一回答）

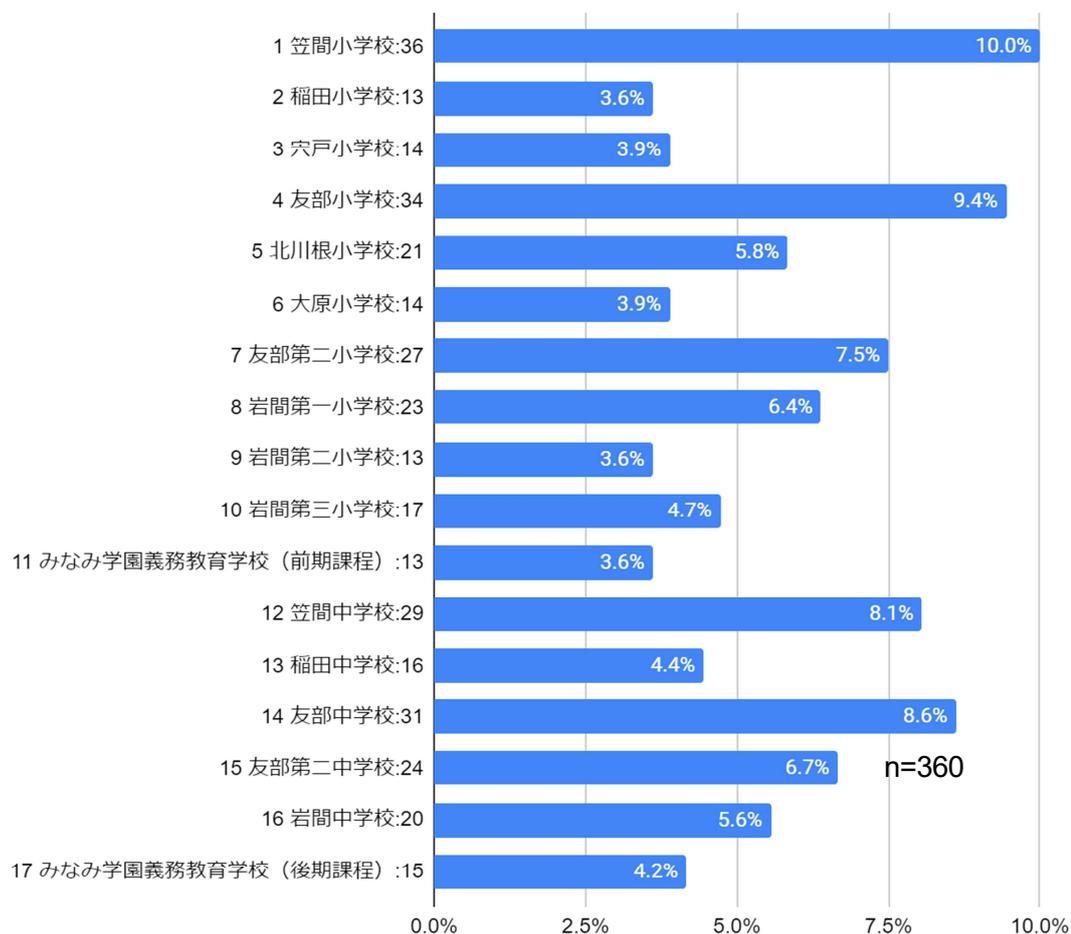
○割合は笠間地区が20.0%、友部地区が26.4%である。



問2 あなたが勤務する学校名をお答えください（単一回答）

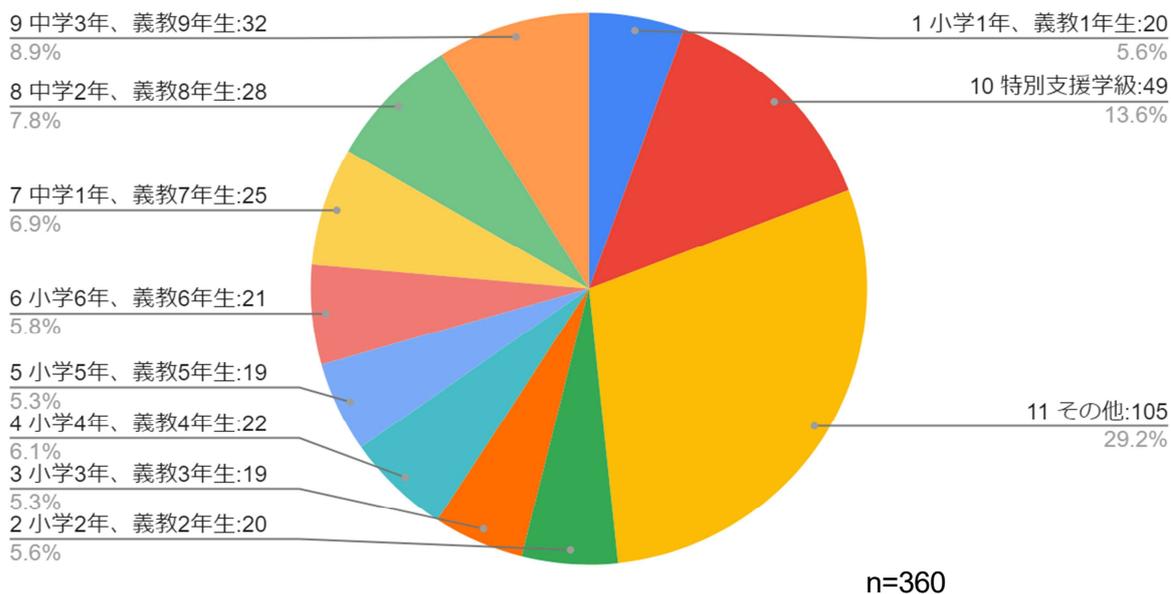
○勤務する学校については、「笠間小」（10.0%）、「友部小」（9.4%）、「友部中」（8.6%）、「笠間中」（8.1%）などで8%を超えている。

○地区別では、「笠間地区」が33.9%、「友部地区」が45.8%、「岩間地区」20.2%となっている。



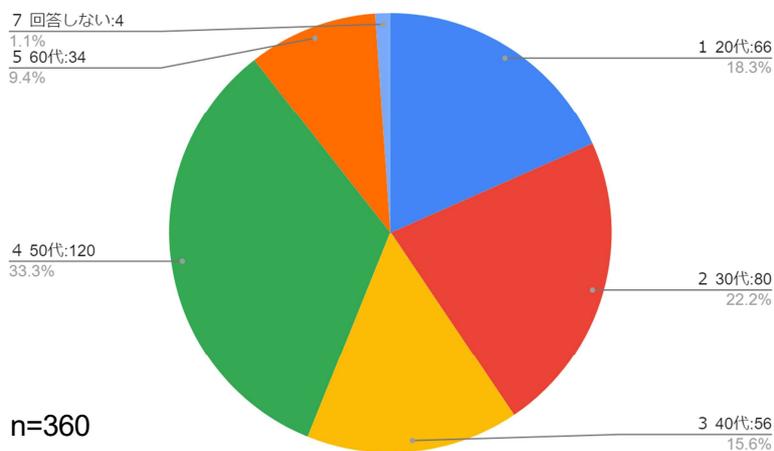
問3 担当の学年、学級をお答えください（単一回答）

○担当の学年、学級は以下のとおりである。



問4 あなたの年齢をお答えください（単一回答）

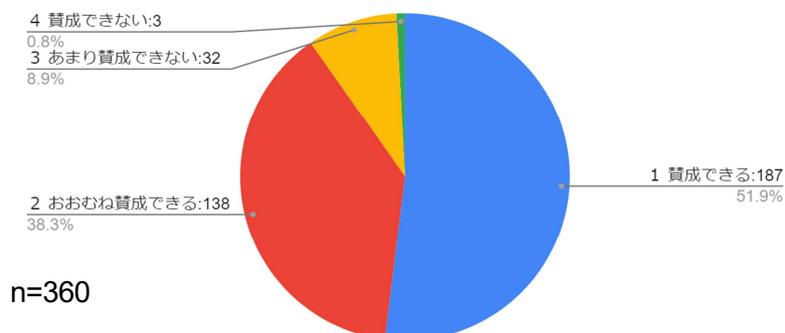
○回答者の年齢については「50代」が33.3%で最多となっている。



## (2) 基本方針についてのあなたのお考えをお答えください

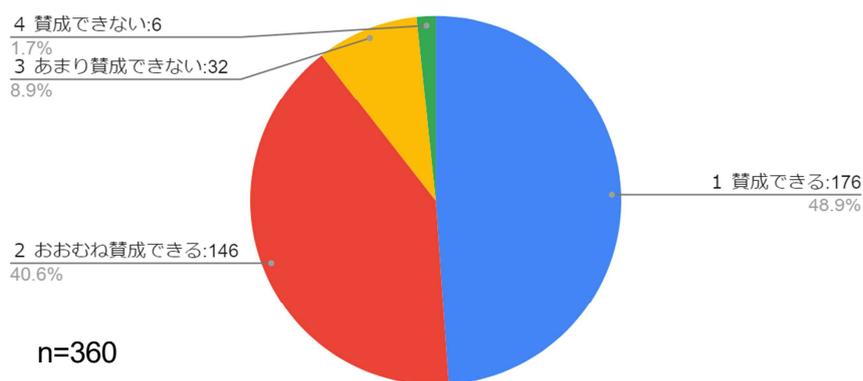
### 問5(1) 小学校（1学年2学級以上）について

○「1 賛成できる」「2 おおむね賛成できる」が全体の80%を超える。年代別での回答の傾向も同様である。



### 問5(2) 中学校（1学年3学級以上）について

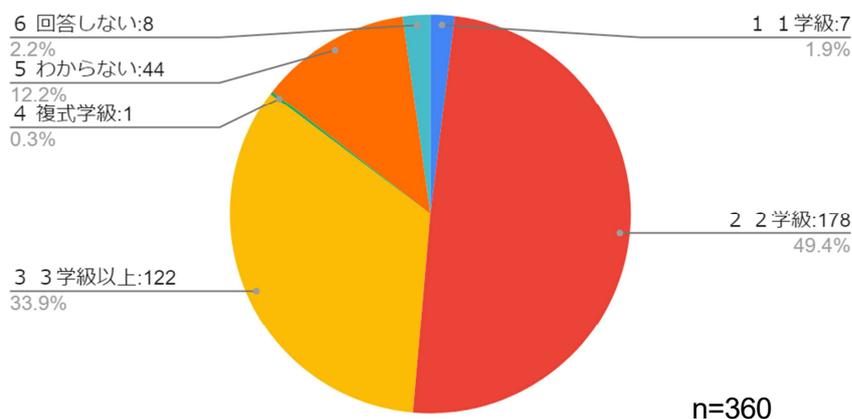
○「1 賛成できる」「2 おおむね賛成できる」が全体の80%を超える。年代別での回答の傾向も同様である。



## (3) 勤務する学校の規模について

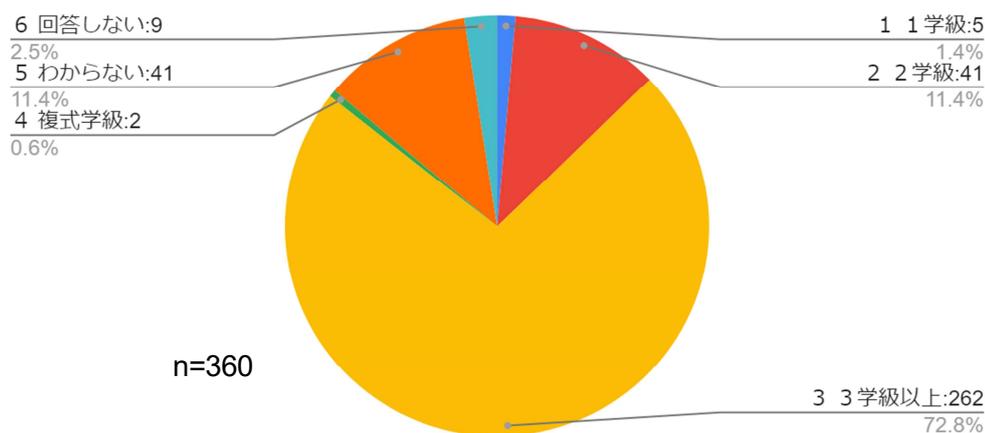
### 問6 小学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか（単一回答）

○80%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。



問7 中学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか（単一回答）

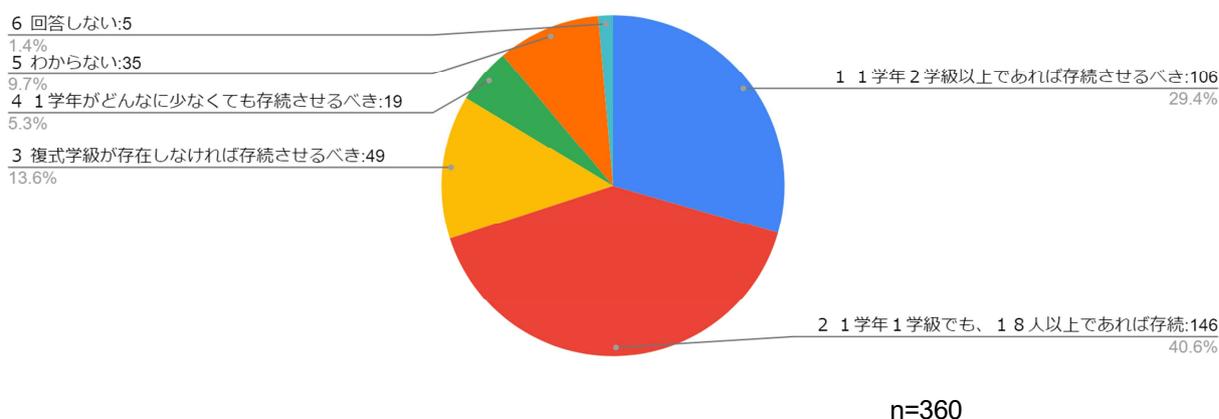
○80%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。また、70%以上が3学級以上が望ましいと回答している。



(4) 勤務する学校の存続について

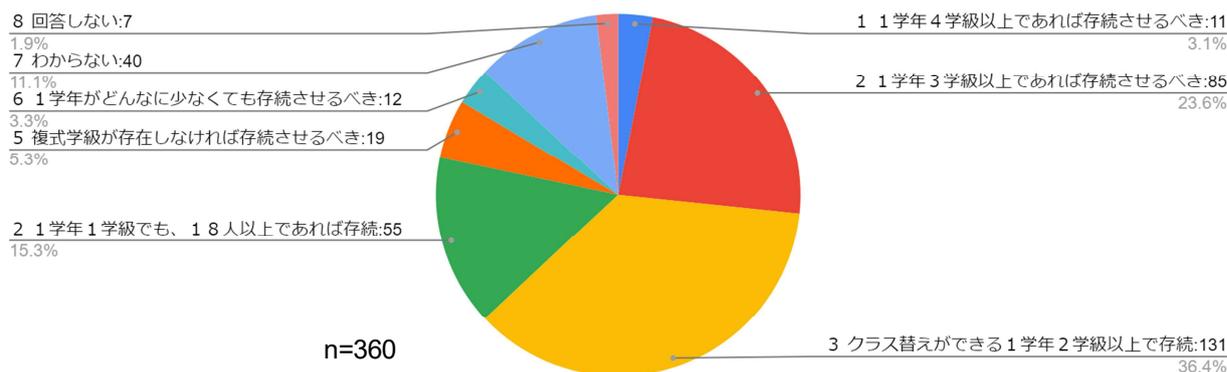
問8 小学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか（単一回答）

○年代別での回答を集計すると「2 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき」との回答が多い。



問9 中学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか（単一回答）

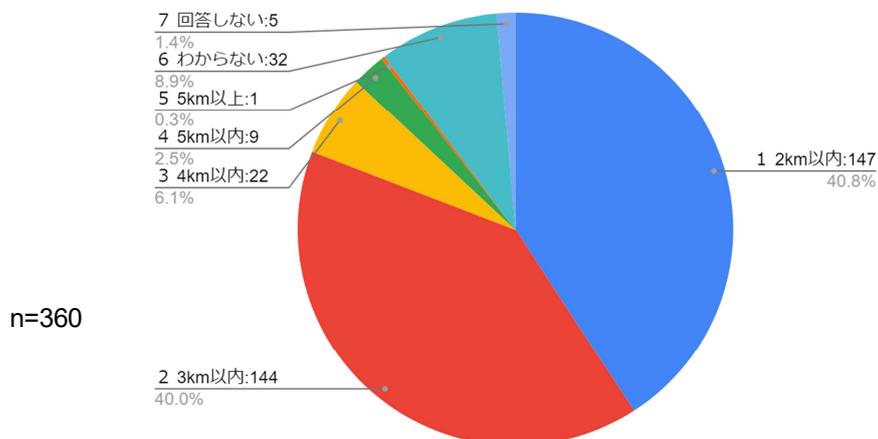
○60%以上がクラス替えができる2学級以上と回答している。



## (5) 勤務する学校が現在と異なる場所(学校)と統合した場合について

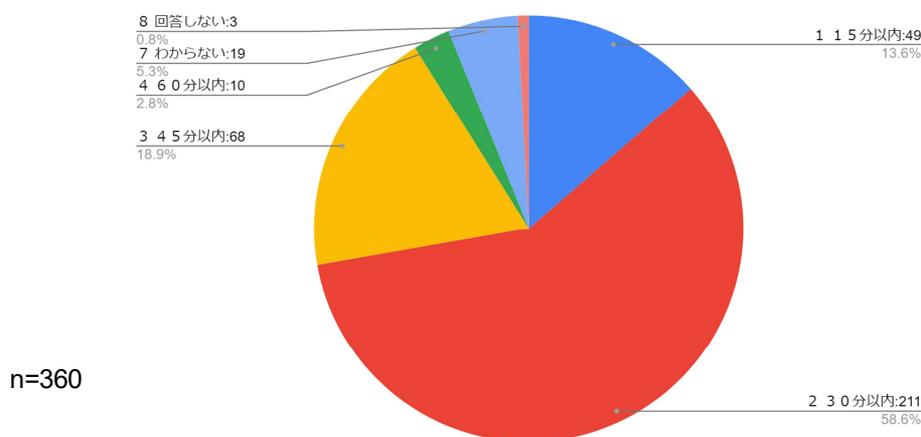
問10 小学生が徒歩で通学する場合の通学距離は、最大で何 km までが適当と考えますか(単一回答)

○通学距離については4Km以内の回答が80%以上を超える。



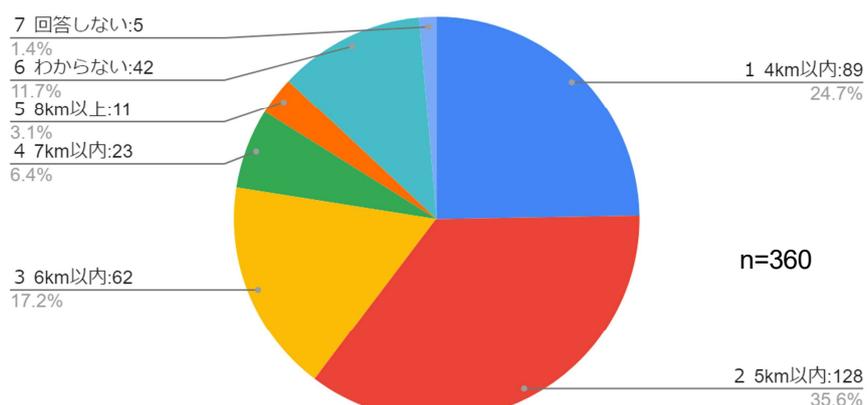
問11 小学校でスクールバスが運行されることになった場合の通学時間は、バスの乗車場所への移動時間を含めて、最大何分までが適当と考えますか(単一回答)

○通学に要する時間については30分以内が70%を超える。



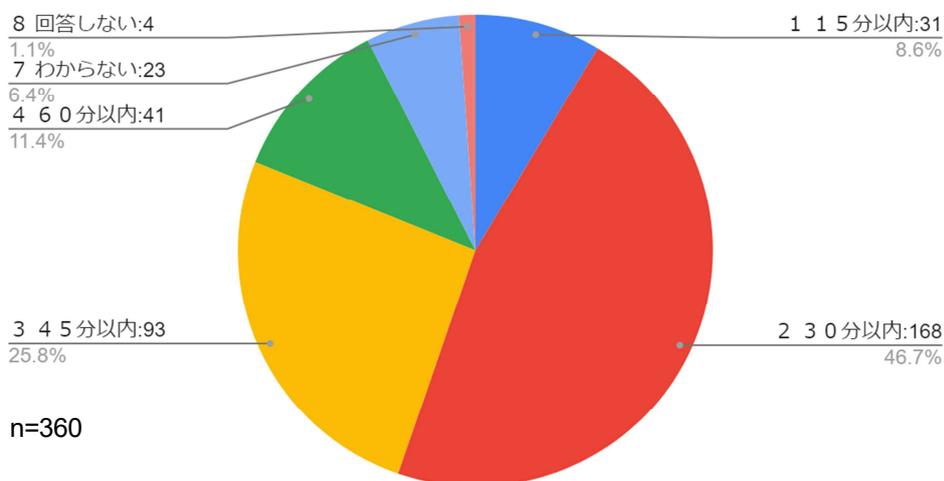
問12 中学校に自転車で通学する場合の通学距離は、最大何 km までが適当と考えますか(単一回答)

○通学距離については6Km以内の回答が75%以上を超える。



問13 中学校でスクールバスが運行されることになった場合の通学時間は、バスの乗車場所への移動時間を含めて、最大何分までが適当と考えますか（単一回答）

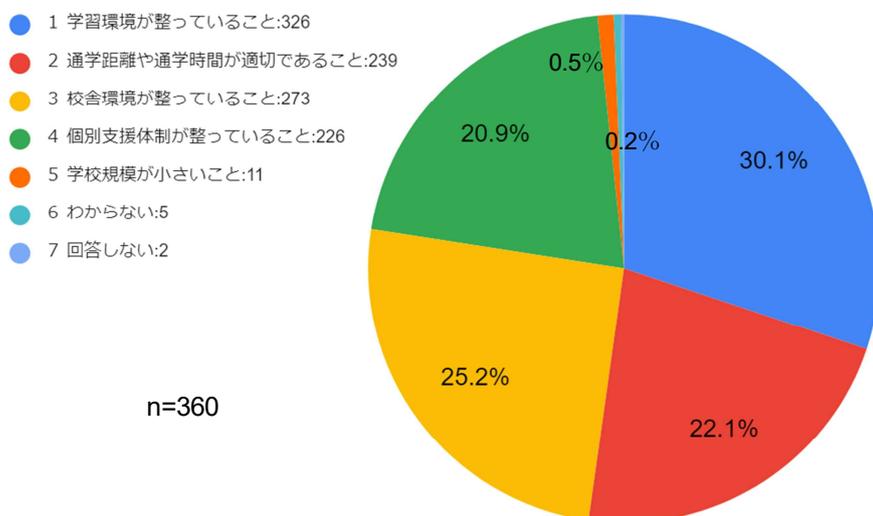
○通学に要する時間については30分以内の希望が全体の過半数を占めている。



## （6）勤務する学校の通学条件や教育条件について

問14 小学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください（複数回答）

○回答は以下のとおりであり、「1 学習環境が整っていること」が最も多い。次いで「3 校舎環境が整っていること」が多い。また、教職員の人員配置に言及した意見が多い。



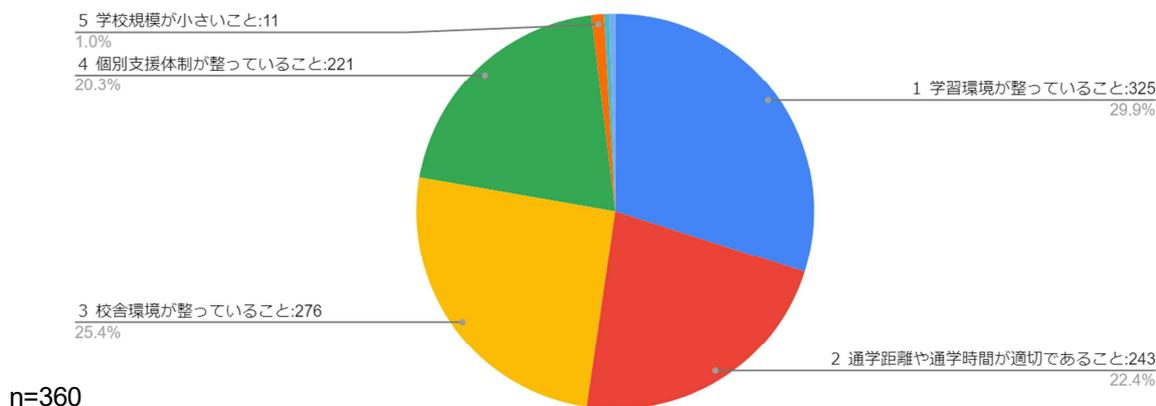
その他自由意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員数が揃っていること。</li> <li>・教員が余裕のある環境がある。</li> <li>・統合しても教員の人員配置にゆとりがあること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ある一定以上の人数がいること</li> <li>・教職員人数の増員</li> </ul>
--	--

n=5

問 15 中学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください（複数回答）

○回答は以下のとおりであり、「1 学習環境が整っていること」が最も多い。次いで「3 校舎環境が整っていること」が多い。また、教職員の人員配置に言及した意見が多い。



その他自由意見

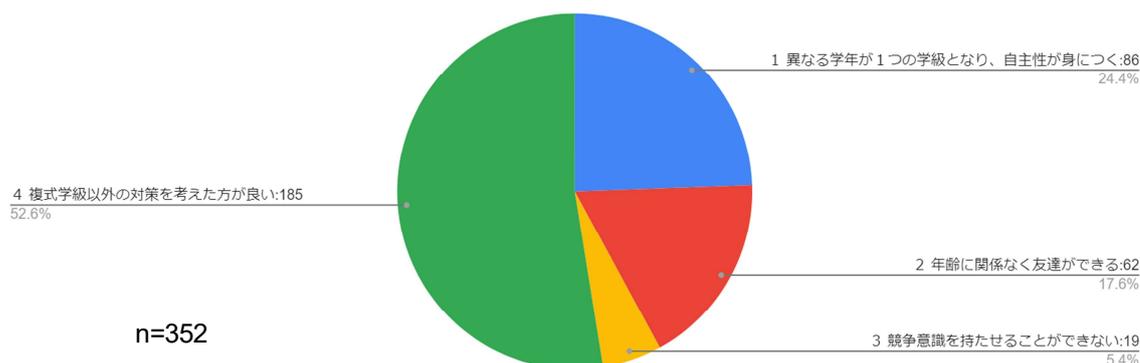
- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の数が揃っていること。充実していること。</li> <li>・教員の余裕がある環境がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合しても教員の人員配置にゆとりがあること</li> <li>・ある一定以上の人数がいること</li> <li>・教職員人数の増員</li> </ul> |
|--|--|

n=5

## （7）複式学級に対する意向について

問 16 少子化により複数の学年（例 1・2 年生合同、3・4 年生合同）で授業をする複式学級になることについて、どのように考えますか。次の中から 1 つ選んでください（単一回答）

○52%以上の回答が複式学級以外の対策を望んでいる。



その他自由意見

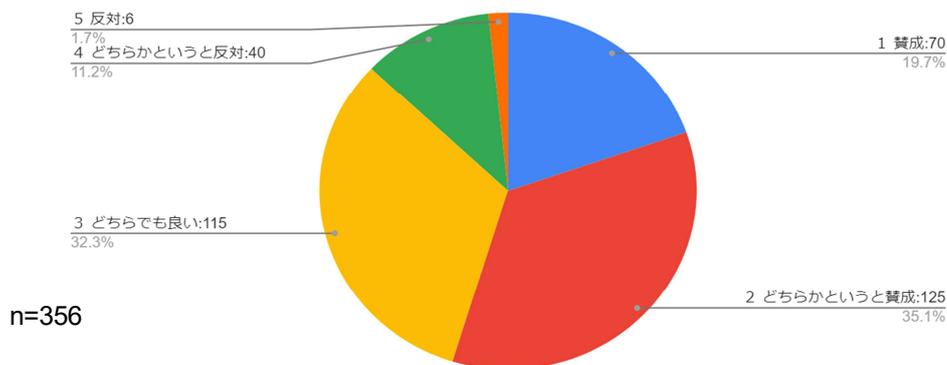
- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・メリットとデメリットについて理解できていないため、回答するのが難しい</li> <li>・わからない</li> <li>・学習の成立が難しくなる。</li> <li>・教員が大変ではないかと思う</li> <li>・分かりません</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の準備だけでなく、先生の負担が大きい。学習の質に不安がある。</li> <li>・授業者がどのように授業を行っていくのか、経験がないから分からない。</li> <li>・複式学級による教育効果はどのような事が望めるのか具体的な数値はどこからも出されていらないため判断ができません。</li> </ul> |
|---|---|

n=8

## (8) 小中一貫校に対する意向について

問17 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校（小中一貫校）」が新たな学校の種類として制度化されています。小中一貫校についてどのように考えますか（単一回答）

○「1 賛成」「2 どちらかという賛成」が54.8%となり、「4 どちらかという反対」「5 反対」を合わせた12.9%を大幅に上回る。



その他自由意見

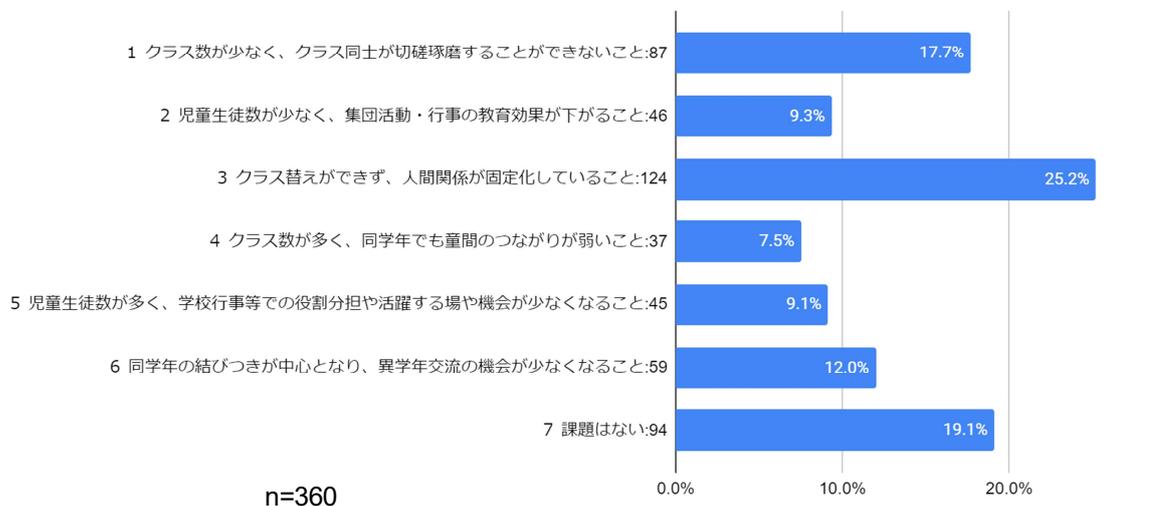
- ・9学年が揃うことについて、経験がないからよく分からない。授業は学級担任制なのか、教科担任制なのか、どの学年から教科担任制になるのかなど、はっきりわからないことが多いのが現状。
- ・回答できません
- ・教員の働き方が悪くならなければ賛成です。
- ・分かりません

n=4

## (9) 学校の統廃合について

問18 勤務する学校に「課題」があればお選びください（3つまで）

○人間関係の固定化のほか、課題はないとする回答が多い。



○学校の学級数と回答の相関で見ると

1. 各学年単学級のみで構成されている学校においては

- ①「3 クラス替えができず、人間関係が固定化していること」
- ②「1 クラス数が少なく、クラス同士が切磋琢磨することができないこと」を課題と考えている。

2. 各学年3学級以上の学校においては、

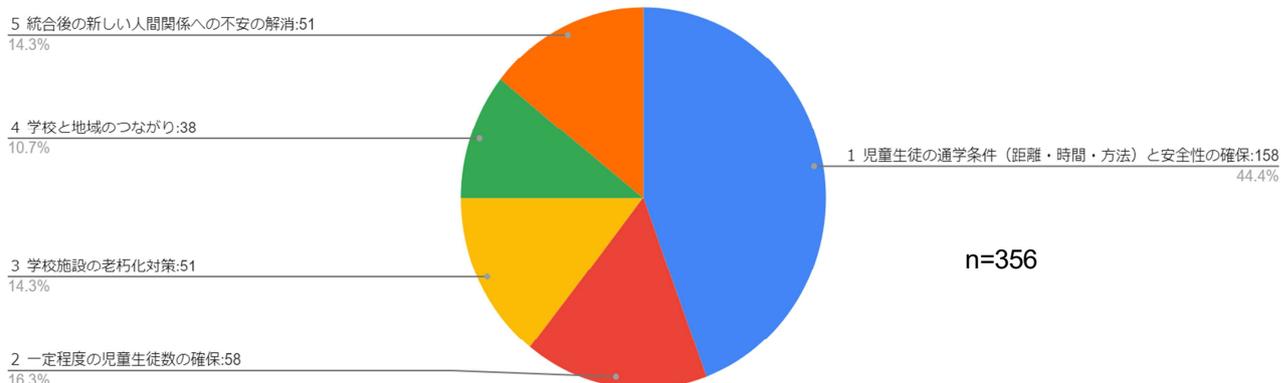
- ①「6 同学年の結びつきが中心となり、異学年交流の機会が少なくなること」が最多となっている。また、各学年3学級以上の学校においては児童生徒が多いことを課題と考えている傾向がある。

学校名	現学級数	回答数	児童生徒数が少			児童生徒数が多			7 課題はない
			1 クラス数少	2 児童生徒数少	3 クラス替不可	4 クラス数が多	5 児童生徒数多	6 同学年中心	
1 笠間小学校	22	36	2.8%	2.8%	2.8%	25.0%	27.8%	22.2%	36.1%
2 福田小学校	6	13	76.9%	61.5%	92.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3 六戸小学校	8	14	28.6%	21.4%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
4 友部小学校	22	34	2.9%	2.9%	5.9%	35.3%	55.9%	20.6%	23.5%
5 北川根小学校	11	21	33.3%	19.0%	42.9%	0.0%	0.0%	23.8%	14.3%
6 大原小学校	6	14	42.9%	7.1%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7 友部第二小学校	18	27	3.7%	3.7%	7.4%	3.7%	11.1%	11.1%	59.3%
8 岩間第一小学校	12	23	43.5%	13.0%	13.0%	0.0%	0.0%	4.3%	37.0%
9 岩間第二小学校	6	13	38.5%	7.7%	84.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
10 岩間第三小学校	8	17	41.2%	23.5%	100.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
11 みなみ学園義務教育学校	6	13	76.9%	61.5%	84.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12 笠間中学校	13	29	3.4%	0.0%	3.4%	10.3%	6.9%	34.5%	40.7%
13 福田中学校	4	16	56.3%	31.3%	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	3.7%
14 友部中学校	18	31	6.5%	3.2%	3.2%	29.0%	29.0%	29.0%	33.3%
15 友部第二中学校	11	24	4.2%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	37.5%	37.0%
16 岩間中学校	9	20	10.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	30.0%	37.0%
17 みなみ学園義務教育学校	3	15	66.7%	13.3%	93.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
各学年3学級以上		360	24.2%	12.8%	34.4%	10.3%	12.5%	16.4%	26.1%
各学年1学級			表のパーセントは学校ごとの回答数総数に対する回答数の割合						
各学年1~2学級			学級数に特別支援学級は含まない。						

n=360

問 19 昨今の少子化や学校施設の老朽化などを総合的に判断・検討し、より良い環境で子どもたちに教育を提供するため、将来的には学校の統廃合を行う可能性もありますが、その際に特に配慮すべきと思われる点について、以下から最もあてはまるものを1つお選びください。

○「1 児童生徒の通学条件（距離・時間・方法）と安全性の確保」が44.4%と多数を占める。



その他自由意見

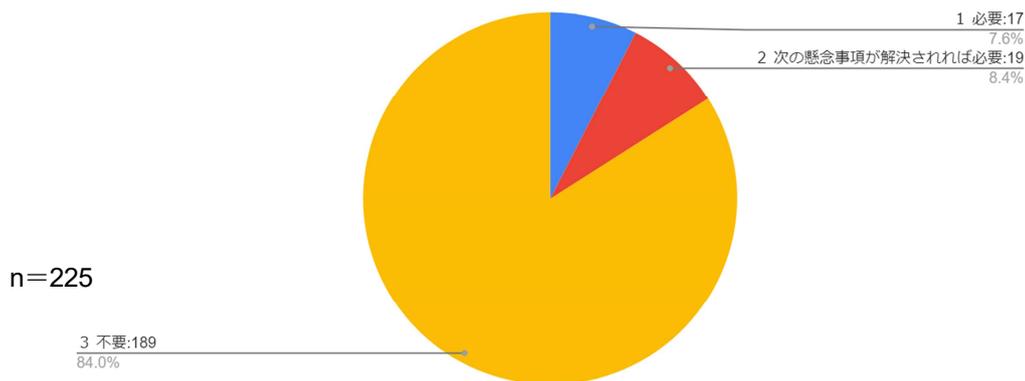
・回答できない	・教員数の確保。
・教員の余裕がある環境。	・分かりません

n=4

問 20(1)-1 あなたの勤務している小学校について、統合が必要だと思いますか

## 第2章 調査の結果

○80%以上が「統合は不要」としている。



問 20(1)-2 問 20 (1)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

### 「1 必要」と回答した場合

#### 2 稲田小学校

- ・人数が減り続けているので、統合を考えていかなければならないと思う
- ・人数が少なくなり、中学校もこのメンバーのままだと、刺激がなく成長する機会が少なくなってしまうから。

#### 5 北川根小学校

- ・1 学年 40 人前後で少なく、特別支援学級入級すべきだが勧めにくいケースがあるため。
- ・単学級が出てきたから 計 2 件
- ・統合して、学級数を増やして、教員の数を増やして指導したり人間関係が固定化しないようにしたい。

#### 6 大原小学校

- ・関係が固定化されてしまう。たくさんの人との関わりをもちながら、人間関係づくりについて学んで欲しい。
- ・規模が小さい事で良い部分も沢山あるが、人間関係が変わっていく経験をさせてあげたいと感じるところがある

#### 9 岩間第二小学校

- ・勤務していて小規模校に不満はなく、児童に対し細かいところまで見ることができ、教員側から見たらとてもよい学校だと思っているが、6 年間、ずっと同じ人間関係で過ごすことは児童にとってよいのか疑問を感じることはある一方で、子どもたちは学校が楽しいと感じているようで、今の生活に満足している児童が多いのであれば、大人の価値観だけで測れないなと思っている。ただ、現実的に笠間市として見たときに、3 校足しても 1 学年 100 人いない現状では、岩間地区の統廃合は避けられないのではないかと思う。
- ・児童数が少なく人間関係が固定化しているため、辛い思いをしている児童がいるから。
- ・人数が少なく、人間関係が固定化されてしまう。また、井の中の蛙状態なので刺激があると良い。また、人数が少ないので活動に制限がある。

#### 10 岩間第三小学校

- ・1 学年複数学級が適当
- ・児童数が少ない
- ・多くの子と学び合う機会
- ・近い将来、全学年が単学級になるのであれば、岩間で一つ義務教育学校も検討の一つとしてはあるのではないかとはい思います。課題は大きいとは思いますが。

#### 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

- ・児童数が少ないので人間関係が固定されてしまうので、教室が増えれば、もっと人数が増えた方がよい。

### 問 20(1)-1 で「2 懸念事項が解決されれば必要」とした場合

#### 1 笠間小学校

児童生徒の通学条件

#### 2 稲田小学校

・稲田の場合、子ども園から多くの児童が中学校まで過ごす。長い場合は、0歳から15歳まで過ごすことになる。児童数が年々少なくなり、単学級となってしまう、ブロック間や縦割りの活動を行うなどしているが、人間関係が固定されてしまう。地域とのつながりや個別の指導はより深く行うことができるなど良いこともあるが、児童に与える影響、校舎の老朽化、通学の安全等様々な視点から考えて、統合していった方がよいと思う。

- ・義務教育学校では、学年が増えるだけで教育効果は少ない。
- ・通学時間がかかりすぎないこと
- ・通学方法

#### 4 友部小学校

統合ではなく、近隣の学校に児童を分散させたい

#### 5 北川根小学校

- ・①地域の理解 ②通学バス等の通学手段の配慮 ③安全で安心な学習環境の整備 ④1学級在籍児童数30人以下
- ・教職員の増員

#### 9 岩間第二小学校

- ・学年の人数が10人未満になったら、統合を考える必要があると思う。
- ・通学時間や地域とのつながりがある程度妥当であるならば、文部科学省の示す適切な学校規模になるような統廃合は容認できると考える。
- ・保護者や地域の理解

#### 10 岩間第三小学校

- ・40人近くになっている学年を2つのクラスに分かれる人数が足りなくて、一つのクラスの人数が多すぎる。できれば22人ほどにできるといいです。

#### 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

- ・地域の理解

### 問 20(1)-1 で「3 不要」とした場合

#### 1 笠間小学校

- ・これ以上の統合は、学区が大きくなり過ぎて望ましくない。
- ・すでに統合されているので、十分な児童数が確保できているから。 計2件
- ・一定数の学級数、児童数が確保されているから。
- ・学区が広すぎる上に人数・クラス数多すぎるから(将来的には減るが)。むしろ一部をみなみ学園や稲田小の学区にして分散させる方がよいのかもしれない。
- ・規模を考えて
- ・現在のところ、児童数が確保されていると思われるため 計3件
- ・現在は各学年3学級以上あるから。

## 第2章 調査の結果

---

- ・全クラス3学級以上あるため 計2件
- 2 稲田小学校
- ・全学年単学級のため、人間関係の固定化はありますが、中学校で単学級が解消されれば、小学校の統合は不要だと思います。
- 3 宍戸小学校
- ・2学級ある学年もあり、児童数が少なくないため
  - ・各学年児童がまだ25人以上いるし、落ち着いて教育活動ができているから
  - ・学校全体のまとまりが見られていると感じるため。
  - ・現在の規模で様々な教育活動が成り立っているからです。
  - ・地域の協力が素晴らしい学校であり、地元の方から愛されている学校であると感じるため。
- 4 友部小学校
- ・この規模以上は色々と難しいから
  - ・各学年3クラス以上の人数がいるため
  - ・他校に統合されるのならば良いが、人数が増えても空き教室がないため。
  - ・児童数が多い 計11件
  - ・統合すると教室が不足するから 計3件
- 5 北川根小学校
- ・学級としては多くないが、統合になった場合、通学が困難になる児童が考えられるため。
  - ・現状ではまだ統廃合による効果より統廃合に伴う負担の方が大きいと感じるため。
  - ・人数がそこまで少ないわけではないので、統合は必要ないと思います。
  - ・人数的に問題がないから
  - ・統合しなければいけないほどの事情はないから
  - ・特に問題を抱えていないため
- 6 大原小学校
- ・学区が広く、通学範囲を広げると通学距離が長くなり、安全上の懸念がある。
  - ・学校の規模で考えると統廃合の必要があると思うが、学区が広く、他の学校と一緒にした場合にカバーできると思えないため。また、地域と根強いつながりがあり、小規模ならではの学校と地域のあたたかさがあると思うから。
  - ・子どもたちは特に問題なく、学校生活を送ることができているから。
  - ・施設の有効活用を考えたい
  - ・特に児童数が少ないわけではないので、統合する必要があると思うから
- 7 友部第二小学校
- ・どの学年も3学級ある。
  - ・児童数が確保されており、新たな環境を作る必要がないため 計6件
  - ・統合するような小規模ではない 計3件
- 8 岩間第一小学校
- ・各学年2クラスで、児童数が適正であるから。
  - ・現在のところは、人数がある程度いるため。今後は検討事項となってくるとは思う。
  - ・現在は、全学年2学級で、どの学年も40人以上の在籍があるから。
  - ・全学年2学級ずつのクラス編成ができているので、行事や活動は無理なくできていると思うので。
  - ・全学年2学級で目の行き届く規模なので、早急な統合の必要性は感じない。
- 9 岩間第二小学校
- ・よい環境のもとで、教育活動が行われているから

- ・現状においては、統合する理由が挙げられない。
- ・落ち着いた環境で教育活動ができています。保護者も協力的である。

## 10 岩間第三小学校

- ・1学年が30名以上いるので不要だと考えます。それより、外国と同レベルに25人、20人学級を実現してほしい。
- ・人数がある程度いるから
- ・単学級も増えているが、一学級あたりの人数は多いから。

## 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

- ・学区外からも通える小規模特任校だから。
- ・義務教育学校ですでに統合しているから。 計4件

問 20(1)-3 (1)-1 で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える統合先の小学校はどちらになりますか

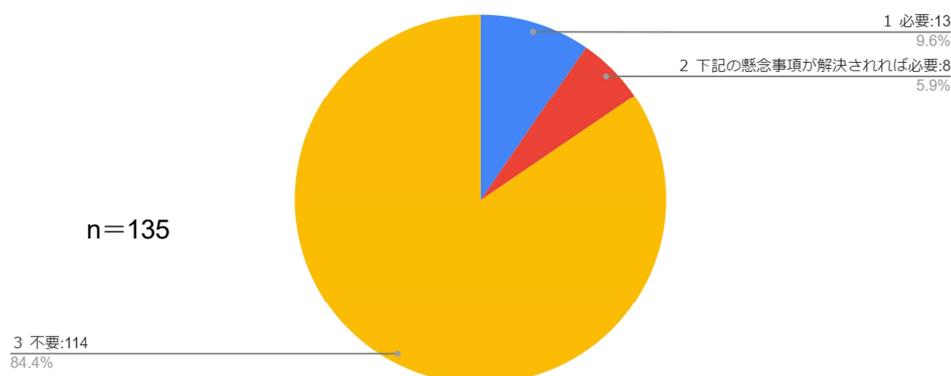
勤務学校名	勤務する小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先	件数
1 笠間小学校	6 大原小学校	1
2 稲田小学校	3 宍戸小学校	1
	14 回答しない	1
	11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	3
	1 笠間小学校	4
4 友部小学校	12 統合は不要	1
5 北川根小学校	9 岩間第二小学校	3
	7 友部第二小学校	3
	1 笠間小学校	1
6 大原小学校	4 友部小学校	1
	13 わからない	1
8 岩間第一小学校	8 岩間第一小学校	1
9 岩間第二小学校	8 岩間第一小学校	2
	5 北川根小学校	3
	13 わからない	1
	10 岩間第三小学校	2
10 岩間第三小学校	9 岩間第二小学校	1
	8 岩間第一小学校	2
	13 わからない	1
11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	13 わからない	1

n=34

※勤務先の小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果  
 ※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」と回答した場合を除く

問20 (2)-1 あなたの勤務している中学校について、統合が必要だと思いますか

○80%以上が「統合は不要」としている。



問20(2)-2 問20(2)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

学校ごとの集計

問20(2)-1で「1 必要」と回答した場合

12 笠間中学校

- ・ 稲田中とみなみ学園との生徒数の偏りがある
- ・ 将来生徒数が減少が予想されるため

13 稲田中学校

- ・ 単学級だと、担任への負担が大きく、かつ授業準備が3学年分、テストも3学年分、校務分掌も主任がたくさん、仕事量の差が他校とも校内でも激しすぎて働き方改革になっていない。本当にあまりにも教員間の差が激しすぎます。
- ・ 部活が成り立たない。

17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・ 人間関係の固定が懸念
- ・ 生徒数が少なく、人間関係が固定化されている。また、教職員数が少ない。

問20(2)-1で「2 懸念事項が解決されれば必要」とした場合

13 稲田中学校

- ・ 懸念事項が解決した場合ではなく、さらに生徒数が減ってしまった場合必要だと考えます。
- ・ 地域の理解、納得
- ・ 安全安心な通学手段の確保

15 友部第二中学校

- ・ 友部二中は友部中と分離した学校であるため、元に戻ると考えれば異論はないのでは

17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・ 教員数が足りていない。支援が必要な児童生徒が多すぎる。
- ・ 登下校の距離や通学路の安全性の確保、地域との連携が存続すること、など

問20(2)-1で「3 不要」とした場合

12 笠間中学校

- ・ 1学年4学級あるため 計5件
- ・ 現在の状況で行事も成り立つしちょうどやりやすい。

- ・今のところ生徒数に問題はないため
- 13 稲田中学校
- ・いい学校だから
  - ・いまのところ、人数もいるので必要ないと思う。
  - ・地区の衰退化が加速するから
  - ・隣接校の所在地がかなりの遠距離であり、通学に時間がかかることが予想される。また、地域の「地元の学校」を存続させたいという思いが強い。
- 14 友部中学校
- ・1学年5クラス以上あるため 計7件
  - ・規模がこれ以上大きくなった分、教職員の負担が大きくなるため
  - ・小規模ではないから。
  - ・生徒数も多く、本校のみで教育活動ができているため
  - ・特に必要ないので。
- 15 友部第二中学校
- ・クラス数が適正であるため
  - ・今後も生徒数を確保できると思うから。
  - ・各学年3クラス以上あるので。
  - ・現状で問題がないため。
- 16 岩間中学校
- ・いずれ生徒数が少なくなれば必要になる。
  - ・学級数が確保されているため
  - ・義務教育学校としての統合は必要
  - ・近くに統合できる学校がない。
  - ・現状で問題はない
  - ・人間関係によるもの
- 17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）
- ・義務教育の9年間を落ち着いた環境で生活することができる。
  - ・義務教育学校として開校したばかり 計3件

問20 (2)-3 (2)-1で「1必要」又は「2下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える統合先の中学校はどちらになりますか

勤務学校名	勤務先の中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先	件数
12 笠間中学校	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1
	2 稲田中学校	1
	1 笠間中学校	1
13 稲田中学校	1 笠間中学校	3
	7 わからない	2
	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1
14 友部中学校	4 友部第二中学校	1
15 友部第二中学校	3 友部中学校	1
16 岩間中学校	7 わからない	1
17 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	7 わからない	2
	1 笠間中学校	2
	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1
12 笠間中学校	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1
	2 稲田中学校	1
	1 笠間中学校	1
13 稲田中学校	1 笠間中学校	3
	7 わからない	2
	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1

n=17

※勤務先の中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」と回答した場合を除く